



# 広丘

**問** 地震の震度計は市内どこに設置されているのか。もっと細かく震度を測定する必要がある。

**答** 現在は塩尻消防署と樋川の2箇所。松本は、今回の地震で松本市寿に1箇所の増設がされた。塩尻での新たな設置は国との関係で難しい。正規のものでなくて簡易的なものを検討した経過もあったが、当面は寿のデータを参考にする。

**問** 県道郷原街道は、交通渋滞対策と歩道の凸凹による危険解消対策が大きな課題だ。都市計画道路広丘西通線整備の影響がどう出るのか心配している。

**答** 一般の広報で、意見があ



広丘支所（10月19日）

れば出して下さいと呼びかけている。都市計画道路は東通線26%、西通線33%が進んでいる。凸凹対策は県会議員を通じ県へも上げている。

**問** みどり湖はへらぶな釣りが人気で県外からも釣り客が訪れる大切な観光資源である。水位を下げる等の耐震対策が観光収入に影響するので今後の見通しを聞きたい。

**答** 東側の土手を今ボーリング調査している段階。今後の見通しについては宿題とさせていただきます。

**問** 正副議長が2年で交代する申し合わせは、議長職のたらい回しにならないか。今度の議長の前信表明では、市民参加型の議会をつくると言った。良い考えだが、具体的にどうつくって行くのか不明だ。市民と議会が意見交換する場が少なく、議会報告会の2時間の時間では不足だ。

**答** 議長任期は地方自治法では4年になっているが、申し合わせで塩尻は2年、県議会は1年だが、続投も可能だ。市民参画の推進については、議会報告会を1度もやったことが無い議会がまだまだ多くある中で、当市議会は今回で合計24回行っている。

# 高出

**問** ごみ処理が広域になった松本・山形は無料なので、塩尻も無料にしてほしい。

**答** 有料代金は市に入る。経費はごみ搬入量により按分している。焼却灰もそれぞれの旧組合の処分場に按分で埋め立てている。

**問** 市民からすれば有料にわかりにくい。松本、塩尻で同じテーブルにしてほしい。

**答** 松本は議会の中に反対があり、有料化できなかった。有料化については検討するよう、申し入れをしてある。

**問** 防災についてだが、高出は持ち家とアパートが混在している。色々な取り組みをして以前よりは区への加入があるが、なかなか進まない。行政、区、議会での具体的な取り組みが必要。

**答** 今のところ特効薬はない。吉田地区では大手事業者とは区加入を約束してもらい、そこに居住する全員が加入している。

**問** 災害時要援護者名簿の掲載者が少ない。アパートの住民も掲載されているが、区はノーマークで、把握していない。



高出地区センター（10月21日）

い。生きたものにして欲しい。議会としても行政に働きかけてほしい。

**答** 検討しながら住み分けをきちんと議論していく

**問** バイオマス発電と太陽光発電との違いは。

**答** 二酸化炭素を吸ってくれた木材を燃やすことにより発電する。地域に雇用が生まれる。太陽光発電とは売電価格が違う。

**問** 信州Fパワープロジェクトに期待はするが課題が多い。リスク回避してほしい。熱の有効利用をして若者が集まる農業につなげてほしい。

**答** 林業でも雇用が創出される。林業の再生を目的にしていくことも。熱利用は産学官で研究中。片丘は水が無く、開発行為が出来ない規制もある。